

## 平成30年度 第1回T-SPOD会議 議事要録

- 1 日 時 平成30年10月29日(月) 13時30分～14時45分
- 2 場 所 徳島大学地域創生・国際交流会館3階 共用室301
- 3 出席者 鳴門教育大学 実平 利光, 廣島 哲也  
四国大学・短期大学部 久我 剛史, 美馬 愛弓, 平野 法子  
徳島文理大学・短期大学部 新見 延安, 藤巻 晃  
徳島工業短期大学 近藤 孝造  
阿南工業高等専門学校 松本 高志, 森本 孝枝  
徳島大学 川野 卓二(議長), 吉田 博, 上田 勇仁  
塩川 奈々美, 河野 信幸, 早淵 喜春, 白田 智子
- 4 欠席者 徳島大学 福川 利夫

会議開催に先立ち、議長挨拶及び、出席者の自己紹介が行われた。

### 5 議 題

#### (1) FD・SD活動の取組等について【議題1資料】

議長から、議題1資料に基づき、徳島県内加盟校の独自の活動について情報共有及び情報交換を行いたい旨の説明があり、事前に提出した「平成30年度のFD・SD活動の取組等」により各校が説明し、種々意見交換を行った。

また、吉田委員から、T-SPODとして、SPOD事業への要望書を作成し、SPODへ提出したい旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 【FD・SD活動の取組内容】

①公開授業、特別公開授業及びFDワークショップ、FD全体会、新任職員研修、管理職研修、広報力向上研修、役員との意見交換会(鳴門教育大学)

②Manaba フォリオ研修会、グローバル化対応のためのSD研修、厚生補導研修(徳島工業短期大学・四国大学協同SD・FD研修)、SPOD講師派遣事業を利用した徳島工業短期大学・四国大学協同SD・FD研修、3つのポリシーに基づく自己点検・評価と質保証に関するSD研修、徳島工業短期大学・四国大学協同SD研修、経営・財務状況の把握・分析についてのSD研修(四国大学・四国大学短期大学部)

③新任・昇任教員対象研修会、全学の教員向け研修、全学授業評価アンケート、研究授業、卒業生満足度評価アンケート、教職員の能力開発等の研修、セクハラ防止に関する研修会、防火・防災についての学習と訓練、教職員のための危機管理(実践編)、教職員のための危機管理(入門編)、人権に関する研修会、全学SD研修会(徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部)

④「学生の学習意欲を引き出す授業とは？（高知大学・大学大学教育創造センター塩崎俊彦教授）」，現代学生の理解と関わり方，四国大学・徳島工業短期大学共同SD「教学マネジメント入門」，事務職員全員から学生関連業務・学生関連以外の業務に分けて課題と改善案を提出（徳島工業短期大学）

⑤FD研修会－管理者研修－，冬季教員研修会「学生主体の授業デザインと運営手法」，大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルI），タイムマネジメント入門（阿南工業高等専門学校）

⑥教育改革に関する提案・情報提供（随時），教育改革に関する勉強会・意見交換（随時），質保証のためのワークショップ（随時），授業設計ワークショップ，授業参観・授業研究会（随時），スマートフォンを活用した授業改善ワークショップ，教育の質保証方針の則ったシラバスの書き方FD，大学教育カンファレンス in 徳島，『大学教育研究ジャーナル 第16号』の発行，新任教職員研修会，パソコン講習会，英会話研修，放送大学利用研修，メンタルヘルス研修，SPOD講師派遣プログラム「タイムマネジメント入門」，実務担当者向け会計研修（徳島大学）

#### 【SPOD事業への意見内容】

①FD全体会等にテーマに沿った講演等を行っていただける講師を低廉な価格で派遣していただくとありがたい。SDについても，年々予算と職員が減少する中で，職員を派遣し受講させようとするのは困難になってきている。職員を講師として養成しようとしても，刻々と変わる人材育成のニーズに基づいた研修方法を研究させつつ，通常業務を行わせることは難しい。低廉な価格で各大学へ講師を派遣していただく方がありがたい。（鳴門教育大学）

②研修予算に限りがあるため，各種プログラムやSPODフォーラムについて四国内でも徳島・香川での開催を隔年で計画していただけると，より多くの職員に研修機会を設けることができる。（四国大学・四国大学短期大学部）

③SPODフォーラムは，一度に多様な研修ができるため大変よく，今後も充実させてほしい。遠隔配信プログラムは，対象を決めてのものとなり良かったが，今年は，台風のため，リアルタイムでの受講が出来なかったことが残念である。内容的に，昨年度と同じ場合，そのことをプログラムに明示していただくと助かる。派遣プログラムは，遠隔配信プログラムに比べ，臨場感のあるワークショップが可能など研修の成果が上がりやすいため，複数回実施など，より充実させてほしい。（徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部）

④AP事業を通してコンピテンシーの育成を目指しているが，授業においてはアクティブ・ラーニング型にデザインされた授業によってコンピテンシー育成が推進されると考えており，アクティブ・ラーニングの普及に注力を始めた。一方で現状，学生が参加型の授業に慣れておらず，個々の授業において参加型授業を学生に説明する必要がある。参加型授業をスムーズに進めるため，新入生への導入教育として新入生が学ぶべき基本的な態度・スキルを効率良く教授できる体系的な授業やワークショップのデザインを提供いただきたい。ICT活用教育，アクティブ・ラーニングの公開授業，その後の授業検討会もあると良い。

（阿南工業高等専門学校）

⑤「教育の質保証」に関する講座やプログラム，カリキュラム評価に関するFD，教学IR担当者向けFDの計画（徳島大学）

(2) その他

鳴門教育大学から，講師派遣プログラムについて，各機関1回まで講師派遣が無料となっているが，各地区に未希望機関があった場合，同一地区の機関が有効利用することが可能か検討いただきたい旨の発言が有り，議長からSPODへ提案する旨の回答があった。

6 報 告

(1) 「大学教育カンファレンス in 徳島」について【報告1資料】

吉田委員から，報告1資料に基づき，今年度も平成30年12月26日（水）に徳島大学において，大学教育の質的向上に向けた成果を確認するための「大学教育カンファレンス in 徳島」を開催する予定であるので，是非参加してもらいたい旨の報告があった。

(2) SPODフォーラム2018アンケート結果について【報告2資料】

吉田委員から，報告2資料に基づき，SPODフォーラム2018アンケートの結果について説明があり，参加数は例年と同等であることや，SPOD加盟校以外の参加も増加傾向にある旨の報告があった。

以 上